

エム・ケーが業務代行

三ツ谷工業団地区画整理組合が設立総会

エム・ケー(日野市)が業務代行者となる三島市三ツ谷工業団地区画整理組合の設立総会が、2日に静岡県三島市内で開かれた。役員や評議員を選任することも、業務代行者を決定。10月にも造成に着手し、

2018年9月の完成を目指すことを確認した。エム・ケーの小林勤社長は「写真は、」地域経済の活性化と心豊かなまちづくりを目指



す」とあいさつ。来賓として出席した豊岡武十三

島市長は、市の将来にとって重要な一大プロジェクトと位置付け、「完成すると1000人前後の雇用が見込まれる。安心して働ける場の創出に向け、着実な事業の進展を期待する」と述べた。

同工業団地の計画面積は三島市三ツ谷新田、谷田の21・1畝、分譲面積は11・5畝で、8区画の分譲を想定している。進出企業については、食品関連の県外1社が内定している他、数社から引き合いがあるという。